



11月10日、安楽島  
町の砥浜海岸とほまでイグア

ノドン足跡化石現場の補修作業が行われました。砥浜海岸では、1996年に大型草食恐竜の化石が発見されており、1998年に今回補修作業を行った幅44cm、長さ50cmの足跡化石が発見されています。蛇笥じゃかごに直径15cmほどの石を詰め、化石発見現場の手前に長さ280cm、高さ80cmの防波堤を築き、足跡化石周辺はブルーシートや土のうを使って覆いました。

当日は、足跡化石観察や化石採集も行われ、約60人が集まり、ハンマーやタガネを使って発掘を楽しむ親子連れでにぎわいました。

## イグアノドンの足跡化石を守ろう！



10月30日、菅島保育所ではとばーがーPRキャラクター・トーバとトパティのイラストが入ったボールの贈呈式が行われました。とばーがーとは、鳥羽の食材を使用していることなど一定の基準を満たす鳥羽市が認定するご当地バーガーです。子どもたちは箱の中に入ったボールをつかんで受け取ると笑顔で喜び、お礼に「ありがとうの花」を元気に歌いました。ボールは、とばーがーをPRし、食べ歩きやまち歩きにつなげるため、市内の保育所・幼稚園と小学校低学年の子どもたちへ贈られます。

## 菅島保育所ではとばーがーグッズ贈呈



11月8日の「いい歯の日」にちなみ、市内の有志のかたから、市内の小・中学校、保育所、幼稚園の全ての児童・生徒に歯ブラシが寄贈されました。

仕上げ磨きなどによる親子のふれあいや歯磨きを通じた生活習慣の確立などを願って贈られたもので、子どもたちがお口の健康を考える良いきっかけになりました。歯ブラシは各家庭などで大切に使用させていただきます。

## いい歯の日にちなみ歯ブラシ寄贈



10月24日、鳥羽市地域おこし協力隊に佐藤千裕さんが就任し、中村市長より委嘱状を受け取りました。地域おこし協力隊は総務省の制度で、都市部から地方へ移住し、地域協力活動を住民と共に行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。

佐藤さんは東京都から石鏡町へ移住し、今後は地域活性化などに取り組みます。「まずは地域に馴染み、看板やポスターを制作するなどして朝市のお手伝いをしたい。アートイベントにも関わりたい」と抱負を話しました。

## 新たな地域おこし協力隊に委嘱状